

さくら市議会議長 永井 孝叔 様

さくら市長 人見 健次

回 答 書

平成 28 年 9 月 21 日付けで貴職から提出された提言書について、下記のとおり回答いたします。

記

- 1 人材の育成の観点から給付型奨学金の予算の拡充を図っていただきたい。

(回答)

本年度創設されたばかりの事業であり、実態が把握しきれていないので、貧困家庭に対する課題等を検討し、教育の機会均等の面から、高校入学時における給付型奨学金についても検討したいと思っております。

- 2 防災行政無線の戸別受信機の無料貸出し事業の促進を図っていただきたい。

(回答)

「防災行政無線戸別受信機貸与事業」については、平成 28 年 4 月から開始した事業であります。事業開始にあたり、「広報さくら」「さくら市ホームページ」への掲載等により周知を図りました。平成 28 年 10 月現在、当初準備した 50 台中 44 台の貸与を行い、既に当初用意した 50 台を超える申請があるため、追加で 30 台を発注したところであります。

次年度以降についても、防災情報を伝達する 1 つの手段である防災行政無線の補完手段として、事業を継続させていくことはもとより、制度の周知をさらに実施し、利用促進を図ってまいりたいと考えております。

- 3 第二温泉浴場・露天風呂に洗い場、休憩室などの施設の充実を図っていただきたい。

(回答)

利用者の利便性向上を図るため、平成 29 年度において、ボイラーを導入し洗い場の改修を予定したい。休憩室の設置については、第二温泉浴場全体の見直しが必要であり、その時点で検討したい。

- 4 喜連川温泉・日本三大美肌の湯の PR を促進していただきたい。

(回答)

新聞、雑誌への PR 広告の掲載をはじめ、観光大使、温泉 PR 大使による PR 活動、ラジオ等メディアを利用した PR、温泉ライダー参加者募集都内 JR 列車中吊り広告に喜連川温泉・日本三大美肌の湯の PR 掲載など、喜連川温泉・日本三大美肌の湯の PR 活動を実施しております。

今後の促進策としては、来年度より JR 全社による栃木県を対象とした、デスティネー

ションキャンペーンが実施されるので、旅行会社、観光協会、観光ボランティア等と連絡・協議を密にし、更なる、喜連川温泉・日本三大美肌の湯のPRを促進して行きたいと思いをします。

5 既設の氏中吹奏楽部部室は劣悪な環境であるため、部活動が円滑に行えるように検討していただきたい。

(回答)

吹奏楽部の活動の形態をどうしたいのか(部室機能のみか練習場を兼ねるのか等)を学校側と協議し、氏中の抱える他の課題とともに、今後の氏中運営計画の中検討していきたいと思いをします。

6 商店街の振興、活性化に関する補助・交付金に関する情報を商工会と連携し、商工会員に周知していただきたい。

(回答)

氏家、喜連川両商工会を通じ、商工会員のニーズを把握し、該当する商店街の振興、活性化に関する補助・交付金に関する情報について、商工会を通じ、商工会員に周知していきたい。

7 市民総ぐるみのラジオ体操を普及していただきたい。

(回答)

本市では、健康寿命の延伸を図るため、「健康さくらプラン後期計画」に基づき事業を推進していきたいと考えており、ラジオ体操については、「市民総ぐるみ」というのは難しいですが、啓発に努めてまいります。

8 鐵竹堂の公開を一層推進していただきたい。

(回答)

瀧澤家住宅については、平成28年2月に瀧澤家住宅利活用計画を策定し、その中で、教育施設として、最終的に常時公開を目指しております。

しかし、文化財保護の観点から制約もあります。建物に対する増改築の制約から、冷暖房施設の増設ができず、現在、観覧に適さない時期もあります。また、利活用においての制約もある中、鐵竹堂をはじめとした指定文化財の一般公開や資料展示によって平成28年10月2日現在で98日間、最終的に平成28年度として140日開館、年間2000人以上の来場者を見込んでおります。(平成28年度の実施事業については別紙参照)

さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-と違い、展示資料や内容にも制約がありますが、平成29年度も、創意工夫をしながら、新年度予算に必要経費を計上し、平成28年度同様年間140日の指定文化財の教育的な公開と活用を行う予定です。また、広報誌や印刷物、各メディア掲載を積極的に行いながら、市民の皆様に広く知って頂くことにも力を入れていきたいと思いをします。

平成28年度

期間	開館日数	事業名	事業内容	来場者数計
4月9日 ～4月17日	9	一般公開 でまえコンサート	9日間の一般公開を実施。10日(日)、16日(土)に でまえ講座を活用したミニコンサートを開催。	72
4月23日 ～5月8日	14	絵本うじいえ昔ばなし 原画展	洋画家杉山吉伸氏の原画を展示。24日(日)にア リスの会による民話語りを実施。	89
5月14日 ～5月27日	12	レコードジャケット展	洋楽のレコードジャケットをアルバムやヒット曲に 纏わるエピソードと共に実施。	52
5月28日	1	RadioBerry公開収録	RadioBerryによる「time goes by ～pops forever ～」の公開収録。レコードジャケット展と連動して実 施。後日ラジオにて放送。	112
6月4日 ～6月12日	8	一般公開	8日間の一般公開を実施。	17
6月18日 ～7月3日	14	たまきはる 命どう宝 荒井退造忌展	太平洋戦争中に推定20万人の命を救った、栃木 県出身の荒井退造の業績を展示。26日には記念 講演会を実施した。	273
7月8日	1	ジャンゴ・ラインハルト・ フェスティバル前夜祭 (実行委員会主催)	森島玲(バイオリン)、佐藤宏之(ギター)による ジャズコンサートを実施。	50
8月13日 ～9月2日	19	花森安治とビールのデザ イン&薄葉久とスーパード ライ	アサヒビール(株)協力のにより、花森安治氏のデザ インとスーパードライ開発者で栃木県出身の薄葉 久氏に関する展覧会を実施。	872
9月10日 ～10月2日	20	櫻野八幡宮と 相撲行司	相撲と縁が深く、現在も奉納相撲の行われる櫻野 八幡宮と相撲行司に関する展覧会を実施。最終日 に記念講演会を開催。	300